

2025春闘で要求前進をめざして



「3・6中央総決起集会」に参加した大阪自治労連代表団メンバー（東京・日比谷野外音楽堂）

2025春闘では、すべての労働者の大幅賃上げを勝ち取り、最低賃金全国一律1500円以上の実現、軍事費の拡大や国民負担おしつけではなく、社会保障制度の抜本的な拡充など国民春闘の要求をかかげ、「3・6中央行動」「3・13大阪総行動」などが展開されています。大阪自治労連各単組では、切実な春闘要求の実現をめざして奮闘しています。

みんなで実現！今すぐ最賃1500円・全国一律最低賃金
「最低賃金署名」スタート学習
 2025年2月5日 国労大阪 館・7



「2・5最低賃金署名スタート集会」で大阪最賃審議会の労働者委員候補メンバー。大阪自治労連からは仁木書記長（右端）が引き続き立候補してがんばります

「対話と学びあい」で 新たな仲間を迎えよう

「中学・高校は野球部で野球が好き。阪神ファンで毎月甲子園へ、2月の沖縄キャンプにも当然行きましたよ」と、紙谷さん。村里さんは「キャンプブームにハマって週末キャンプ。新しい道具を手に入れて早くキャンプしたい。ウズウズしてます」と熱く語ります



吹田市水道労働組合

村里 達也さん（左） 紙谷 貴大さん（右）

水道管の漏水や 陥没事故が多発

紙谷 埼玉県八潮市の道路陥没、堺市の水道管漏水などが頻繁に起こっていますね。埼玉の陥没事故は被害状況が大きく復旧作業が長期化して、社会的にも関心が高まりました。
村里 あんな大きい交差点で陥没事故が起これば、いかに安全に早期復旧ができるか本当に厳しいです。市議会でも上下水道の事故対応で質問がありました。
紙谷 水道管の計画的な更新工事が重要です。吹田市は比較的最早い時期に水道管を布設したので、老朽化が進んで府内でも高い経年劣化率なんです。これを機に水道の大切さを知ってほしいです。

水の大切さを住民に伝えて

紙谷 普段、蛇口をひねると当たり前に水が出るので、大切さが伝わりにくいんです。ただ、地震や災害でも断水になる可能性が高いので、各小学校に組立式給水タンクが配備されています。
村里 自治会と協力して防災訓練の時に、組立式給水タンクで応急給水訓練をしています。地域住民と水道部職員が一緒に行うので、水の大切さを身近に知る機会にもなっています。
紙谷 「断水」で水道が使えない時、きれいな水を配布中に「ごころうさま」とおにぎりを渡されたんです。水道の仕事でも住民と触れあう機会があります。
村里 水漏れの修繕で夜中に作業している時、「寒い中ありが

水の大切さを住民に伝えて 公共の仕事をつなげたい

吹田市水道部の同じ工務室に勤務し、土木職として入庁7年目の同期です。昨年8月の自治労連第46回定期大会（つくば市）にも参加された紙谷貴大さんと村里達也さんに、仕事や労働組合のことを話しあってもらいました。

これから 仕事と組合に全力

紙谷 職場では、後継者不足から技術の継承が厳しくて、市長部局との人事交流など課題を抱えています。とくに土木職の採用人数が減らされ、「育児休業の取得」「能登の被災地派遣」等で欠員状態なのに、人員の補充もない状態が続いています。
村里 深刻な職場の実態をみても、人員不足の解消や賃金・職場環境の改善など、早く解決してほしい要求が山積みです。
紙谷 職場をみても、水道専門のベテラン職員が今後10年で全員退職という現実からも先送りできない課題があります。多くの新採職員を獲得するため、「魅力ある公共の仕事」をアピールして、同時にみんなで大幅賃上げを勝ち取りたいです。
村里 職場の問題を解決するために、労働組合の役割は大切です。いま組合員数が減少傾向ですが、新採職員の組合加入など組織拡大に力を入れています。青年部長も兼ねており、イベント企画や勉強会など交流できる場をつくり、みんなで楽しく活気ある組合活動をめざします。